

今年 4 回目の 高齢者交通死亡事故 注意報発令中

(平成22年8月31日～9月6日迄)

県内では高齢者の死亡事故が多発し、高齢者交通死亡事故注意報が発令中です。

死亡事故が、

8月16日(月)午後7時20分頃、最上町内の国道47号で、軽乗用自動車(62歳女性運転)が道路横断中の歩行者(79歳男性)と衝突し、歩行者が死亡

8月23日(月)午後7時18分頃、鶴岡市の県道で、軽乗用自動車(46歳女性運転)と普通乗用自動車(25歳男性運転)が衝突し、その衝撃で、交差点角にいた歩行者(66歳男性)にも衝突させて歩行者が死亡

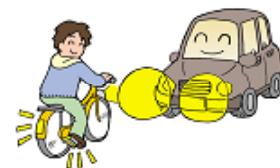
8月28日(土)午後4時頃、鶴岡市の県道で、軽乗用自動車(78歳男性運転)が中央線を越えて対向車線に進出し、対向してきた大型貨物自動車(62歳男性運転)と衝突、軽乗用自動車の運転手が死亡

警察からのお願い

運転手にあっては、

- ・**運転するとき前をよく見る**
- ・**前照灯の早めの点灯**
- ・**ハイビーム(前照灯の上向き)の活用**
- ・**交差点では、はっきり確認**

し、横断者や自転車等の早めの発見に努めて下さい。



自転車にあっては、

- ・**早めのライト点灯**

等を実施し、交通ルールを守りましょう。

歩行者にあっては、

- ・**外出する際は、きらきら光る
反射材や明るい服を着用する**

等をして、自分がいることをアピールし事故防止に努めてください。

